

GEO発第27号

2020年6月8日

国際ロータリー第2650地区

2020-21年度　会長・幹事・会計 各位

国際ロータリー第2650地区

ガバナーエレクト　松原六郎

次年度会計長　杉田　尊

**前期地区分担金の減額についてのお知らせ**

前略　いつもお世話になり誠にありがとうございます。

さて、非常事態を受けて、会員様地区分担金、クラブ様地区分担金の減額の検討を続けてきました。

その結果、

1. **会員当たり12,500円とします。**

地区分担金・登録料・協力金、前期合計16,500円から4,000円を減額して、青少年交換特別資金分担金を見直し、その他の分担金を検討した結果です。（前期分担金お振込みのお願い時に詳細はお知らせ致します）

4,000円は4650人分となると、18,600,000円の地区資金の減額になります。そのため、地区運営の節約に努める所存です。

1. **クラブ当たり年間3万円とします。**

地区セミナー登録料一括請求の減額については、WEB会議実施による節約、一方では会場キャンセル料の発生、より広い会場での開催などの要素から試算し、クラブ当たり年間6万円を3万円減額して、年間3万円とします。

（上記以外に実施される会合によっては、別途の登録料が必要となる場合があります。）

1. **ローターアクト、インターアクト分担金は当面保留します。**
2. **仲間を支援し2021‐22年度に引き継ぎます。**

これらの分担金の減額は今回の未曽有の災害によって、傷ついた仲間の僅かでも支援となることを祈ってのものです。どうか、傷ついた仲間を支援してください。分担金減額を支援の一部とご理解いただきますように、お願い申し上げます。

**１．地域における奉仕の担い手である我らが仲間を支援する。**

**２．若者(ローターアクター、インターアクター、財団、米山、希望の風の各奨学生など)を守る。**

**３．無事2021-22年度(馬場年度)に引き継ぐ。**

これらのことに集中した1年にしたいと思います。

私たちの願いはこれ以上でも、これ以下でもありません。

**なお、上記の決定は2020-21年度のみの臨時的な措置であり、2021-22年馬場年度は、基本的に従来の負担額に戻るものとのご理解をお願い申し上げます。**

草々